平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名　リオン株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6823　URL　http://www.rion.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井上清恒
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員事業支援本部長　(氏名) 清水健一　TEL 042-359-7099

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,183	1.4	599	4.0	594	7.6	343	41.5
24年3月期第2四半期	8,073	△2.0	576	△15.4	552	△16.4	242	△43.8

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　322百万円　(45.0%)　24年3月期第2四半期　222百万円　(△44.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	32.82	32.61
24年3月期第2四半期	23.20	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,656	11,327	52.2
24年3月期	22,453	11,206	49.8

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　11,295百万円　24年3月期　11,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	20.00	20.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	2.8	1,500	14.6	1,400	8.4	700	24.6	66.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

・連結業績予想は、当社が現在入手している情報等に基づき算出しております。詳細は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	10,498,100 株	24年3月期	10,492,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	17,107 株	24年3月期	17,107 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	10,475,909 株	24年3月期2Q	10,474,937 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……2
(1)連結経営成績に関する定性的情報……2
(2)連結業績予想に関する定性的情報……3

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項……3

3. 四半期連結財務諸表……4
(1)四半期連結貸借対照表……4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……6
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書……8
(4)継続企業の前提に関する注記……9
(5)セグメント情報……9
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記……9
(7)追加情報……9

1.　当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金再開などの政策効果などに支えられ回復傾向にあったものの、欧州債務危機の影響や中国経済の減速、円相場の高止まりなどから、その動きが鈍化いたしました。

当社グループの業績につきましては、このような経済環境から、設備投資が抑制されたことにより音響・振動計測器の売上高が減少いたしましたが、補聴器において、新たに発売した高付加価値製品が売上高に大きく貢献したことにより、販売促進費はやや増加したものの、前年同期と比べて増収増益となりました。なお、四半期純利益につきましては、前年同期に発生した震災復興支援に係る特別損失が、当期においては発生しなかったことにより、大幅な増益となっております。

当第２四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

（金額単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	増減	増減率 （％）
売上高	8,073	8,183	110	1.4
営業利益	576	599	22	4.0
経常利益	552	594	42	7.6
四半期純利益	242	343	100	41.5

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（医療機器事業）

補聴器では、平成24年６月に発売した当社最上位機種の新製品リオネットマジェスが好評を博しました。加えて、８月には同シリーズの新製品リオネットマジェスＣ、リオネットマジェスＶを発売し、ラインナップの充実を図るとともに、日頃のご愛顧に感謝する「敬老の日ありがとうキャンペーン」を実施するなどの拡販に努めた結果、売上高が増加しました。医用検査機器では、医療機関向け聴力検査室の販売や、健診用オージオメータの買替需要が堅調に推移したことなどから、売上高は前年同期並みを確保することができました。

これらの結果、医療機器事業は前年同期と比べて増収増益となりました。

（環境機器事業）

微粒子計測器では、国内主要顧客である半導体関連産業の生産拠点が海外移転したことなどにより、売上高が減少しましたが、海外における大手半導体メーカーや関連するケミカルメーカー、装置メーカー、純水プラント向けの売上高が増加したことにより、ほぼ前年同期並みの実績となりました。一方、音響・振動計測器では、国内において、前年度発売した新製品をはじめとする騒音計の販売が増加したものの、官公庁の予算執行が下期へずれ込んだことや、電力、鉄道、空港などインフラ関連市

場でも特注品を含むシステム製品の受注が伸び悩みました。海外においても、欧州の景気後退や円高の影響などにより買い控え傾向が強まったことなどから売上高は減少しました。

これらの結果、環境機器事業は前年同期と比べて減収減益となりました。

当第２四半期累計期間のセグメントごとの業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	売上高			営業費用			営業利益又は営業損失(△)		
	24年３月期第２四半期	25年３月期第２四半期	増減	24年３月期第２四半期	25年３月期第２四半期	増減	24年３月期第２四半期	25年３月期第２四半期	増減
医療機器事業	5,070	5,342	272	4,598	4,719	121	471	623	151
環境機器事業	3,002	2,840	△161	2,897	2,864	△33	104	△23	△128
計	8,073	8,183	110	7,496	7,583	87	576	599	22

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

医療機器事業では、補聴器において、上期に投入した新製品リオネットマジェスシリーズの販売に注力するほか、両耳装用の積極的な推進により、更なる拡販に努めてまいります。また、医用検査機器では、下期においても引き続き医療機関における設備投資が継続するものと見込んでおり、診断用オージオメータの最上位機種を中心に販売増加を目指してまいります。

環境機器事業では、音響・振動計測器において、当社グループの強みである環境計測市場の需要が徐々に増加するものと見込んでおり、下期へ向けて販売活動を強化するとともに、今後の執行が見込まれる官公庁の予算案件を確実に捕捉してまいります。また、微粒子計測器では、海外の半導体関連市場を中心に需要が持続するものと見込んでおり、引き続き半導体メーカーや関連するケミカルメーカー、装置メーカー等をターゲットに液中微粒子計の販売に注力してまいります。

連結業績予想につきましては、先の見通しはなお不透明な状況にありますが、医用検査機器において、好調だった前期実績には及ばないものの、音響・振動計測器市場においては、上期に比べ売上高が増加するものと見込んでいることから、現時点におきましては平成24年５月１日に公表した数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,048,844	1,883,976
受取手形及び売掛金	5,295,096	4,632,188
たな卸資産	3,015,053	3,169,488
その他	759,467	718,755
貸倒引当金	△58,659	△64,125
流動資産合計	11,059,802	10,340,282
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,084,408	2,048,945
土地	6,184,531	6,272,129
その他（純額）	857,311	820,705
有形固定資産合計	9,126,252	9,141,779
無形固定資産	435,412	375,492
投資その他の資産		
その他	1,923,615	1,884,403
貸倒引当金	△91,236	△85,086
投資その他の資産合計	1,832,378	1,799,317
固定資産合計	11,394,043	11,316,588
資産合計	22,453,845	21,656,871
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,092,735	1,059,422
1年内償還予定の社債	710,000	590,000
短期借入金	872,780	767,580
未払法人税等	273,255	231,566
賞与引当金	728,722	734,204
製品保証引当金	152,970	155,368
返品調整引当金	50,662	56,142
その他	325,616	296,011
流動負債合計	4,206,742	3,890,296
固定負債		
社債	850,000	580,000
長期借入金	1,759,915	1,397,025
退職給付引当金	2,508,817	2,543,047
その他	1,921,910	1,919,393
固定負債合計	7,040,642	6,439,466
負債合計	11,247,385	10,329,762

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284,976	1,286,736
資本剰余金	1,708,474	1,710,234
利益剰余金	4,822,400	4,956,749
自己株式	△10,094	△10,094
株主資本合計	7,805,756	7,943,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,847	66,313
土地再評価差額金	3,288,541	3,288,541
為替換算調整勘定	△2,657	△3,192
その他の包括利益累計額合計	3,372,731	3,351,662
新株予約権	27,971	31,820
純資産合計	11,206,460	11,327,108
負債純資産合計	22,453,845	21,656,871

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	8,073,072	8,183,439
売上原価	3,913,636	3,952,539
売上総利益	4,159,436	4,230,900
販売費及び一般管理費	3,582,613	3,631,231
営業利益	576,822	599,668
営業外収益		
受取利息	2,572	2,083
受取配当金	7,291	7,123
受取家賃	14,250	14,827
受取保険金	6,849	12,086
その他	15,198	6,313
営業外収益合計	46,163	42,434
営業外費用		
支払利息	28,912	22,512
その他	41,640	25,049
営業外費用合計	70,553	47,562
経常利益	552,432	594,541
特別利益		
固定資産売却益	522	－
投資有価証券売却益	－	832
特別利益合計	522	832
特別損失		
固定資産除却損	7,807	4,073
固定資産売却損	－	229
投資有価証券評価損	4,216	83
災害による損失	44,076	－
特別損失合計	56,100	4,386
税金等調整前四半期純利益	496,854	590,988
法人税、住民税及び事業税	267,044	233,059
法人税等調整額	△13,175	14,082
法人税等合計	253,868	247,141
少数株主損益調整前四半期純利益	242,986	343,846
四半期純利益	242,986	343,846

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	242,986	343,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,177	△20,534
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,248	△534
その他の包括利益合計	△20,426	△21,068
四半期包括利益	222,560	322,777
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,560	322,777
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	496,854	590,988
減価償却費	294,909	297,983
貸倒引当金の増減額（△は減少）	53,464	△684
賞与引当金の増減額（△は減少）	17,473	5,482
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△988	2,397
返品調整引当金の増減額（△は減少）	5,469	5,480
退職給付引当金の増減額（△は減少）	38,436	34,230
受取利息及び受取配当金	△9,864	△9,206
支払利息	28,912	22,512
持分法による投資損益（△は益）	△286	115
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△832
投資有価証券評価損益（△は益）	4,216	83
有形固定資産除売却損益（△は益）	7,284	4,303
売上債権の増減額（△は増加）	288,026	681,118
たな卸資産の増減額（△は増加）	△171,659	△154,435
仕入債務の増減額（△は減少）	43,103	△33,313
未払消費税等の増減額（△は減少）	△7,743	△12,048
その他	135,010	6,895
小計	1,222,618	1,441,070
利息及び配当金の受取額	10,825	9,206
利息の支払額	△30,111	△23,505
法人税等の支払額	△445,890	△274,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	757,441	1,151,785
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△1,901	△2,401
有形固定資産の取得による支出	△128,337	△201,976
無形固定資産の取得による支出	△109,453	△55,783
投資有価証券の売却による収入	4,663	5,453
その他	△3,940	722
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238,968	△253,985
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△463,190	△468,090
社債の償還による支出	△470,000	△390,000
配当金の支払額	△187,352	△208,950
ストックオプションの行使による収入	－	3,178
その他	△801	△1,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,121,344	△1,065,069
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△602,872	△167,269
現金及び現金同等物の期首残高	1,904,200	1,870,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,301,328	1,703,666

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,070,177	3,002,895	8,073,072	―	8,073,072
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	5,070,177	3,002,895	8,073,072	―	8,073,072
セグメント利益	471,828	104,994	576,822	―	576,822

（注）　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,342,521	2,840,918	8,183,439	―	8,183,439
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	5,342,521	2,840,918	8,183,439	―	8,183,439
セグメント利益又は損失(△)	623,127	△23,458	599,668	―	599,668

（注）　セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 追加情報

平成24年３月13日開催の当社取締役会決議により、連結子会社であるリオン計測器販売㈱（音響・振動計測器、微粒子計測器及びその関連製品の販売）は本年３月31日をもって営業を停止し、４月に開設した当社東日本営業所（さいたま市南区）に業務を移管しております。なお、同社は５月10日付で解散決議を行い、現在清算手続中であります。